



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和7年4月1日

企業・団体名 第一薬品工業株式会社

代表者名 代表取締役社長 坂田 雅彦

富山県SDGs宣言において宣言した取組の実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 取組の実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 健康、セルフメディケーション、セルフケアに関する製品を通して国民、社会、地域に貢献する。 【実施状況】 ・医薬品の安定供給、安心・安全な医薬品を提供し続けるため日々、社員教育を実施。 ・取組み期間においては、生産量の減少により廃棄物排出量が昨年比54.8%も減少した。廃棄物の総量が減少したことから、リサイクル率も昨年比3.8%の減少となった。今後の課題としては、廃棄物の分別をさらに推し進め再資源化できる廃棄物を増やすなど、より積極的にリサイクル率の向上に取り組む。
2	【目標】 ジェンダー平等への配慮に取り組む。 【実施状況】 ・女性活躍の推進の活動として、一般事業主行動計画を策定し取組みを継続中。「えるぼし」の維持に努め、「プラチナえるぼし」を目指す。「とやま女性活躍企業」の維持にも努める。 ・男女共に働きやすい職場環境づくりの一環として、子育て支援制度を新たに設定。令和7年4月より制度利用を開始。男性の育児休業の取得促進を目指す。
3	【目標】 社員が健康で働きやすい職場環境をめざす。 【実施状況】 ・令和6年度の従業員の年次有給休暇平均取得日数は、13.5日。月平均残業時間は3.3時間となった。引き続き、ワークライフバランスを考えた働き方を推進。 ・健康経営においては、引き続き朝のラジオ体操や健康診断とその後のフォローを実施。

※宣言日（ウェブサイト掲載日）から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。